

# 施策分析シート

No1

<b>施策名</b>	人権・平和の普及啓発	<b>施策No</b>	06-04	<b>部課名</b>	総務企画部総務企画課	
<b>関連部課名</b>	区民生活部文化交流推進課					
<b>行政評価事業体系</b>	<b>分野</b>	産業・教育・文化				
	<b>政策</b>	活力あふれる地域コミュニティの形成				

**目的** 人権の尊さ、平和の大切さを区民に広く普及啓発することにより、平和を愛し、思いやりと互助の精神にあふれた地域社会の形成を図る。

指	標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	目標値 (28年度)	
①							
②							
③							
④							
⑤							

**現状と課題**

- 啓発事業としてのイベントや勉強会、映画会等を開催しているが、さらに広く啓発を図るための手法を新たに検討する必要がある。
- 人権問題は、民族、性別、同和など、多様であり、誰もがともすれば無意識に他者の人権を侵害してしまうことがあり得る。このため、啓発についても、より具体的に説明しなければ理解され、実践されにくい。
- 人権並びに平和事業については、中立・公平な立場で企画し、推進していく必要がある。
- 男女共同参画社会の実現をめざすには、区民の意識の変革と区民に対する啓発活動にかかっているため、効果的に事業の推進を図る必要がある。  
また、男女平等推進センターの効果的な利用方法等についても検討する必要がある。

**今後の方向性**

- 子どもの頃から人権の重要性、平和の尊さを学べるような環境を作る。
- 開催日時や会場、事業の内容等を一層工夫をこらし、より多くの区民が人権や平和について考えるような機会を増やす。
- 拠点となる施設を有効に活用し、人権に関わる問題に対して、より多くの区民がより深い理解をできるよう、啓発事業の一層の充実を図る。
- 男女共同参画社会の実現のための事業を充実・拡大するほか、男女平等推進センターは男女平等社会の実現を図るための重要な拠点としての役割を踏まえたうえで、より効果的な活用方法について検討する。

施策の優先度	優先度についての説明・意見等
B	人権・平和・男女共同参画について、広く区民に普及・啓発していく。

# 施策分析シート

No2

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
荒川さつき会館管理運営事業	01-01-29	26,015	16,935	C	地域住民同士の交流の拠点となるよう引き続き適切な管理・運営を行う。
人権・平和普及啓発事業	01-01-30	2,804	2,562	B	人権や平和を広く区民に普及啓発する。
男女平等推進センター管理費	03-02-17	8,381	7,899	B	男女共同参画社会の実現のためには必要不可欠
男女平等推進センター運営費	03-02-18	7,121	7,383	B	男女共同参画社会の実現のためには必要不可欠
男女平等推進センター運営費（啓発・相談）	03-02-19	1,412	1,264	B	男女共同参画社会の実現のためには必要不可欠
男女平等推進センター営繕費	03-02-20	351	232	C	優先度は低いだが、男女共同参画社会の実現のためには必要
合 計		46,084	36,275		